

# 一般社団法人日本ロボット学会 北海道ロボット技術 研究専門委員会 (RSJ-HRT)

委員長 近野 敦(北海道大学)

## RSJ-HRTの必要性

- 様々な業種に渡って労働集約、機械化、省力化、ロボット化が強く望まれている。
  - 盛んな農林水産業、酪農畜産業
  - IT、エレクトロニクス、自動車関連製造業も着実に進展
  - サービス産業では積雪寒冷地での移動や流通確保に高いニーズ
- 地域ニーズに応えるため、地域の研究者、技術者が地域に根ざした研究に経常的に取り組んでいるが、さらに地域産業に貢献できるよう創造的に発展させていくことが強く望まれている。

## 北海道内ロボット技術ニーズ例



## 運営体制

- 委員長 近野 敦(北大)
- 副委員長 小林幸徳(北大), 福澤修一郎(北海道電力), 吉川 毅(道総研)
- 幹事 和田雅昭(未来大), 江丸貴紀(北大), 田中孝之(北大), 花島直彦(室工大), 千田和範(釧路高専), 橋場参生(道総研), 鈴木聡一郎(北見工大)
- 顧問 古川正志(情報大)

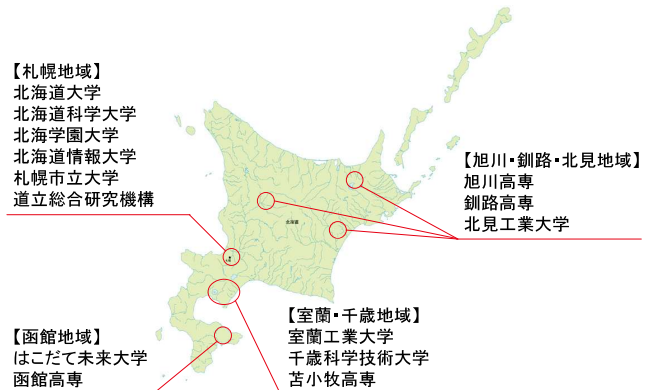
# 日本ロボット学会 北海道ロボット 技術研究専門委員会(RSJ-HRT)

■活動期間 2008年4月～(5期10年目)

## ■設立趣旨

北海道における地域ニーズに対応できるロボット技術の創造的発展に資するため、北海道地域のロボット及びメカトロ等関連する学術技術分野の研究者、技術者、経営者、学生が研究発表、討論、交流ができる地域研究拠点をを目指す。

## 北海道内ロボット技術研究機関



## 設立記念行事

- 日程 2008年6月27日
- 会場 JSTイノベーションプラザ北海道
- 記念講演者(役職は当時)
  - 和田充雄(北大, HRT委員長)
  - 佐藤知正(東大, RSJ会長)
  - 内山 勝(東大, RSJ副会長)
  - 内山 隆(富士通研究所, RSJ前会長)
  - 金子俊一(北大)
  - 小林幸徳(北大, HRT副委員長)
  - 鎌田英博(道工試)
  - 鈴木聡一郎(北見工大)
  - 小林正巳(川崎重工, RSJ前理事)
  - 横井浩史(東大)



## 活動内容

- RSJ-HRT学術講演会
- 特別講演会(SICE北海道支部との共催)
- 技術講演会
- 見学会



RSJ-HRT+SICE北海道支部特別講演会  
Prof. Dikai Liu, 2015.3.9, 北大

## RSJ-HRT学術講演会

- 北海道地域でのロボット技術に関する発表および討論, 研究交流を目的
- 2009年に第1回を実施し, 例年3月初旬に開催
- 10~20件程の研究発表
- SICE北海道支部学術講演会との併催
- 2018年3月に第10回記念大会を開催予定

## 今後の展望

- 産官学でのオープンな研究討論「北海道地域ロボット技術推進協議会」の開催
- 地域ニーズ・シーズの集約
- 地域産業との交流